

---

# 平成29年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成29年3月8日

質問者（質問順）

- 1 宇佐美 さやか 委員（共産党）
- 2 岩崎 ひろし 委員（共産党）
- 3 草間 剛 委員（自民党）
- 4 有村 俊彦 委員（民進党）
- 5 竹野内 猛 委員（公明党）

総務局

# 局 別 審 査

1 宇佐美 さやか 委員（共産党）

## 1 区役所における保健師の配置について

- (1) 28年度における一般職の保健師職員数及び女性割合について伺いたい。
  - (2) 区役所における一般職の保健師職員数の25年度からの推移について伺いたい。
  - (3) 29年度における区役所保健師の増員内容及び理由について伺いたい。
  - (4) 区役所における保健師の30年度以降の増員に向けた考え方を伺いたい。
  - (5) 出産・子育てを理由とした休業を安心して取得できる体制はできているのか伺いたい。
  - (6) 長期的視点に立った育成が可能となるよう、保健師の採用数を増やしていくべきと考えるがどうか。
- (要望) 現場の声をしっかりと聞いて、保健師を増員していただきたい。

2 岩崎ひろし 委員（共産党）

1 横浜駅周辺地下空間の防災対策について

- (1) 西区洪水ハザードマップの発行元について伺いたい。
- (2) 西区洪水ハザードマップ上の赤い矢印等について伺いたい。
- (3) 西区洪水ハザードマップには浸水危険個所の見落としや記載漏れがあると考えられるかどうか。
- (4) 横浜駅周辺地下空間への海拔表示の設置時期について伺いたい。
- (5) 本市が管理する地下通路や地下鉄駅構内に海拔表示を設置しない理由について伺いたい。
- (6) 横浜駅西口周辺の海拔表示の減少に関する認識と改善方針について伺いたい。
- (7) 横浜駅周辺地下空間への海拔表示の設置時期について、再度伺いたい。
- (要望) 地下街への海拔表示設置について、民間事業者との協議を早急に行っていたきたい。
- (8) 本市が管理する地下鉄駅構内への海拔表示の設置時期について伺いたい。

2 緊急輸送路の指定解除について

- (1) 「横浜市防災計画【震災対策編】2015」の緊急輸送路路線図に港湾2号線が記載されていない理由を伺いたい。
- (2) 第1次緊急輸送路の内容について伺いたい。
- (3) 港湾2号線廃止後、国際大通りと港湾1号線の交差部分が通行できない場合に、緊急輸送路の機能はどのように発揮されるのか伺いたい。
- (4) 危機管理室が港湾2号線の緊急輸送路指定解除の判断過程に加わった記録がないため、指定解除は判断ミスだと考えるかどうか。
- (5) 指定解除の判断過程に危機管理室が加わった記録が残っていないことは重大な問題であると考えられるかどうか。
- (6) リスクの記載漏れや判断ミスなどについて、何らかの改善や是正措置が必要と考えるかどうか。

3 草 間 剛 委員（自民党）
-----------------

1 新市庁舎整備事業について

- (1) 事業の進捗状況について伺いたい。
- (2) 29年度の取組予定について伺いたい。
- (3) 事業を進めるうえでの課題について伺いたい。
- (4) 新市庁舎特有の環境性能について伺いたい。
- (5) 新市庁舎で働く職員一人ひとりが環境に対する意識を高めてこそ、実現できる目標もあると考えるがどうか。

2 組織について

- (1) 国際局及び医療局を発足した評価について伺いたい。
- (2) スポーツ局を組織すべきと考えるがどうか。
- (要望) スポーツ局の設置について、引き続き検討していただきたい。

3 サイバーセキュリティについて

- (1) メールを含め、本市が受けているサイバー攻撃の現状について伺いたい。
- (2) 重大インシデント数と事例について伺いたい。
- (3) 時代に合わせて情報セキュリティの規定を改定すべきと考えるがどうか。
- (4) 最高情報セキュリティ責任者である副市長が中心となり、本市のセキュリティ体制を強化すべきと考えるがどうか。
- (5) セキュリティ人材を市内で発掘、育成していくため、市内民間機関と連携し取り組むべきと考えるがどうか。
- (6) サイバー空間における可能性をこれからの政策に生かすべきと考えるがどうか。
- (要望) サイバーセキュリティ対策を強化していただきたい。

#### 4 災害時のトイレ対策について

- (1) トイレパック備蓄の市民アンケート結果について伺いたい。
  - (2) あらゆる機会を活用し、トイレパックの備蓄を呼びかけるべきと考えるがどうか。
  - (3) 水道局と環境創造局によるトイレ復旧に関する具体的なプラン調整を、危機管理室が間に入って行うべきと考えるがどうか。
- (要望) 水道局と環境創造局による上下水道の復旧調整を、危機管理室が間に入って行っていただきたい。

#### 5 横浜防災ライセンスについて

- (1) 横浜防災ライセンス資機材取扱講習会の実績について伺いたい。
- (2) 横浜防災ライセンスの意義を再確認し、共助の取組を地域でさらに推進するため、ライセンス指導者の連携を活用し、本講習会を進化させ増やしていくべきと考えるがどうか。

#### 6 災害時後方支援について

- (1) 首都直下地震発生時における自衛隊輸送ヘリの市内着陸想定場所について伺いたい。
- (2) ヘリベースを含む広域応援活動拠点を検討していくべきと考えるがどうか。
- (3) ヘリによる広域応援活動拠点の訓練を行うべきと考えるがどうか。

#### 4 有村俊彦委員（民進党）

##### 1 外郭団体改革の推進について

- (1) 外郭団体の事業は、常に時代にあったものに見直すべきと考えるがどうか。
- (2) 経営向上委員会からの指摘に対し、所管局は真摯に対応すべきと考えるがどうか。
- (3) 外郭団体改革をより一層推進していくための取組について伺いたい。

##### 2 市職員の働き方の見直しについて

- (1) 基礎自治体としてテレワーク等を試行するにあたり、制度上工夫した点について伺いたい。
- (2) 試行を進めるにあたり、制度を利用しやすくするため人事異動との連動を検討すべきと考えるがどうか。
- (3) 今後の検討の進め方について伺いたい。
- (要望) 試行結果についてしっかりと検証し、今後の方向性を整理していただきたい。

##### 3 職員のメンタルヘルスケアについて

- (1) 休職となる職員の主な疾患について伺いたい。
- (2) メンタルヘルスへの理解を深めるための取組について伺いたい。
- (3) 職員が休職となる際の人員配置について、組織として配慮すべきと考えるがどうか。
- (4) 災害時の職員の健康管理に関する対策について伺いたい。
- (5) 「災害時の職員の健康管理の手引」作成を踏まえた今後の取組について伺いたい。
- (要望) 手引の内容を定期的に見直すとともに、地域の方々とも共有していただきたい。

#### 4 新たな洪水浸水想定区域の指定に伴う自助・共助の啓発について

- (1) 新たな浸水想定区域の指定を受けての取組について伺いたい。
- (2) 具体的にどのような対策を講ずるべきかという意識を啓発し、地域における自助・共助につながる働きかけもすべきと考えるがどうか。

#### 5 地域防災拠点の強化について

- (1) 地域防災拠点の備蓄品配備の考え方について伺いたい。
- (2) 地域防災拠点の備蓄品に関し、被害想定や人口特性に配慮して品目や数量を工夫すべきと考えるがどうか。
- (3) 地域防災拠点の運用や予算執行について、拠点運営委員会の判断権限を増やすべきと考えるがどうか。
- (4) 地域防災拠点のあり方や備蓄の考え方について、有識者を含めた会議等で検討すべきと考えるがどうか。

#### 6 感震ブレーカーについて

- (1) 木造住宅密集地域に面的に整備することも大事だが、高齢者や障害のある方等には重点的に支援を行うべきと考えるがどうか。
- (2) 発災時にブレーカーを遮断することの重要性をさらに周知・啓発すべきと考えるがどうか。

1 職員の健康管理とワークスタイル、業務改善について

(1) 職員の健康管理について

ア 「こころの健康相談室」の果たす役割について伺いたい。

イ 「こころの健康相談室」の利用状況について伺いたい。

ウ 職員の健康管理に関する今後の取組について伺いたい。

(2) 柔軟な働き方について

ア 他の政令市における柔軟な勤務制度の導入状況について伺いたい。

イ フレックスタイム制に期待する効果と課題について伺いたい。

ウ 新市庁舎整備を機に柔軟な働き方を積極的に進める決意について伺いたい。

(3) システム調達における統制機能強化への対応について

ア 本市における情報システムの必要性・重要性について伺いたい。

イ システム調達における統制機能強化の必要性について伺いたい。

ウ システム調達におけるこれまでの取組について伺いたい。

エ システム調達における統制機能強化の具体策について伺いたい。

2 災害への備えについて

(1) 感震ブレーカー設置補助について

ア 25年度以降の感震ブレーカーの設置補助実績について伺いたい。

イ 今後の感震ブレーカー設置補助の展開及び取組について伺いたい。

ウ 自治会町内会が、より補助申請をしやすくするための取組について伺いたい。

(2) 家具転倒防止対策事業について

ア 家具転倒防止対策事業における介護職員との連携について伺いたい。

イ 建築局が行っている「防災ベッド・耐震シェルター設置補助事業」との連携について伺いたい。



(3) 災害対策備蓄について

ア 賞味期限切れ前後の備蓄物資の処理方法の現状について伺いたい。

イ 備蓄物資処理の更なるコスト削減に取り組むべきと考えるがどうか。

ウ 地域防災拠点に備蓄している資機材の更新内容について伺いたい。

(要望) 今後も研究を進め、地域の皆様方にとって、より使い勝手の良い資機材に更新していただきたい。

エ 段ボールベッドを、より有効に活用するための方策について伺いたい。

(4) 緊急時情報システム運用試行事業について

ア モデルとなった金沢区の実施内容について伺いたい。

イ 総務局予算として事業化するに至った経緯について伺いたい。

ウ 試行実施における検証内容と今後の事業展開について伺いたい。

(要望) 実効性のある運用が図られるよう、しっかりと検証していただきたい。